



東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」 受賞団体発表 !!!



🏆 グランプリ NPO法人 ヴィアティンスポーツクラブ



Q: 普段されている活動内容を教えてください

子どもたちの体力の向上、居場所づくり、部活動との連携など、遊び・運動・スポーツ環境を充実させるだけでなく、文化的な活動も取り入れ、世代間の交流の促進や地域の連帯意識を向上させることで、運動・スポーツの振興及び普及、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした団体です。サッカーを中心とした10種類の教室を運営し世代を問わず生涯スポーツとなるよう地域への普及活動をしています。また、子どもたちへ夢を与えると同時に街づくりにも繋がる活動として、サッカーではJリーグ入り、バレーボールではVリーグ入りを目指しスポーツによる地域の活性化を推進しています。



Q: 東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」を得て行う活動内容を教えてください

小学校・幼稚園・保育園へのサッカー巡回指導教室を行います。子どもたちの体力の向上、運動・スポーツの振興及び普及、活力ある地域社会に寄与することを目的として、授業時間または放課後に1時間30分間にて、コーチたちからサッカーを中心としたスポーツや運動の楽しさを体験してもらった教室です。体の動きを36に分類し、蹴る、飛ぶ、跳ねる、投げる等色々な動きを幼児期に体験することが出来る工夫を取り入れながら指導をしています。



Q: 今後の展望について教えてください

世代を問わず、目的に応じて、気軽に誰もが参加することが出来る総合型地域スポーツクラブとして、三重県の街づくり、県民の健康増進や子ども達の未来のために地域から必要とされる活動を続けて参ります。

まとめ

この度は、東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」にたくさんのご応募ありがとうございました。さまざまな方面から子どもの健全育成に携わる団体様がいらっしゃいました。全団体様のご支援をすることは残念ながら叶いませませんが、少しでも子どもたちが笑顔で健やかに過ごせる社会になるようお力添えできればと思っております。グランプリ、準グランプリを獲得された2団体様のますますのご活躍をお祈りいたしております。

東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」とは

東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」は、働く人の「助け合い」「支え合い」の活動を金融面から支援し、働く人やその家族、地域を元気にする「生活応援運動」を社会的使命としている東海労働金庫が、NPO など市民公益活動団体と協働して地域課題解決に取り組む活動の一環です。三重県下においては、特定非営利活動法人みえ NPO ネットワークセンターと協働し、県内の「子どもの健全育成」に取り組む市民活動団体の事業実施の一助となるよう、寄付を行う運びとなりました。今回の特集では、この「子どもの未来応援寄付金」を獲得された2団体様にお話を伺いました！

準グランプリ NPO法人あそぼらいっ

Q: 普段されている活動内容を教えてください

■学童保育事業

日常を他者と過ごす中で、さまざまな感情が湧き起こります。一人ひとり、その時に感じた気持ちを大切にできる居場所であり、ありのままの自分を受け止める事ができる関わりを続けています。その中でも、高学年に向けた活動や、C・C・C 体験活動、食農農体感スクールといった活動を行うことで、自信につながったり、自分自身の発見につながる支援を行っています。

■リトルファーマーズ事業

三重県熊野市金山町の山奥にある「リトルファーマーズ農場」という農場でリトルファーマーズ事業を主に実施しています。さまざまな自然や生き物とふれあう事ができ、子どもたちが生き生きと育つことのできる空間です。ひみつ基地作りや、木工作など、子どもたちの可能性を十分に発揮できる場所でもあります。子どもたちが動物や野菜などの“生き物”とふれあえる事がリトルファーマーズ事業の最大の魅力の一つです。

■放課後等デイサービス事業

発達にサポートが必要な子どもたちの放課後の居場所として、平成 28 年 10 月よりスタートしました。事業所名の『くぶくぶ』は、ハワイ語で芽がでるという意味です。子どもたち一人ひとりの“心の芽生え”をそれぞれのペースや個性を大切にしながら、遊びやさまざまな体験を通して少しずつ伸ばしていきたいと思っています。この地域で新たな事業所として芽をだしたばかりですが、子どもたちが安心してありのままにいられる居場所として、これから子どもたちと共に地域の中で育っていききたいと思っています。



Q: 東海ろうきん「子どもの未来応援寄付金」を得て行う活動内容を教えてください

C・C・C 体験活動…学童保育の子どもたちに、チェンジ・チャレンジ・チャンス『変わるためには何かにチャレンジし、変わるためのチャンスをつかみ取ろう』をテーマに物作り・農業・食・自然に触れ、遊ぶ活動をしています。自分の中にある自由な発想で挑戦することにより、子どもたちが自分の中にある何かに気づき、成長へとつなげることを目的としています。物作りでは工具等を使い、自分の作りたいものを作り、子どもたちの持っている未知数な発想を引き出せればと思います。農業作業も楽しみながら行うことで農業の楽しさを感じてもらいたいです。食では、原点に立ち返り、見つめ直すことでその大切さを感じられるのではないかと思います。これらの想いと共に、自分の中にある自由な発想を思いっきり表現できる場としたいです。

Q: 今後の展望について教えてください

たくさんの事に興味・関心を持ち挑戦することで、子どもたちの未知数な発想力を育み、今後さまざまな場面で力を発揮できるようになってほしいと思います。また、地域と接する活動をすることで、自分たちの住んでいる地域が少しでも好きになり、いつまでも自分にとって大切な居場所と想ってほしいです。

子どもたちには力があり、その力は無限大です。育ちの中で、心が揺さぶられる体験が多ければ多いほどさまざまな感情が芽生え、可能性に満ち溢れた感性豊かな育ちができると信じています。

